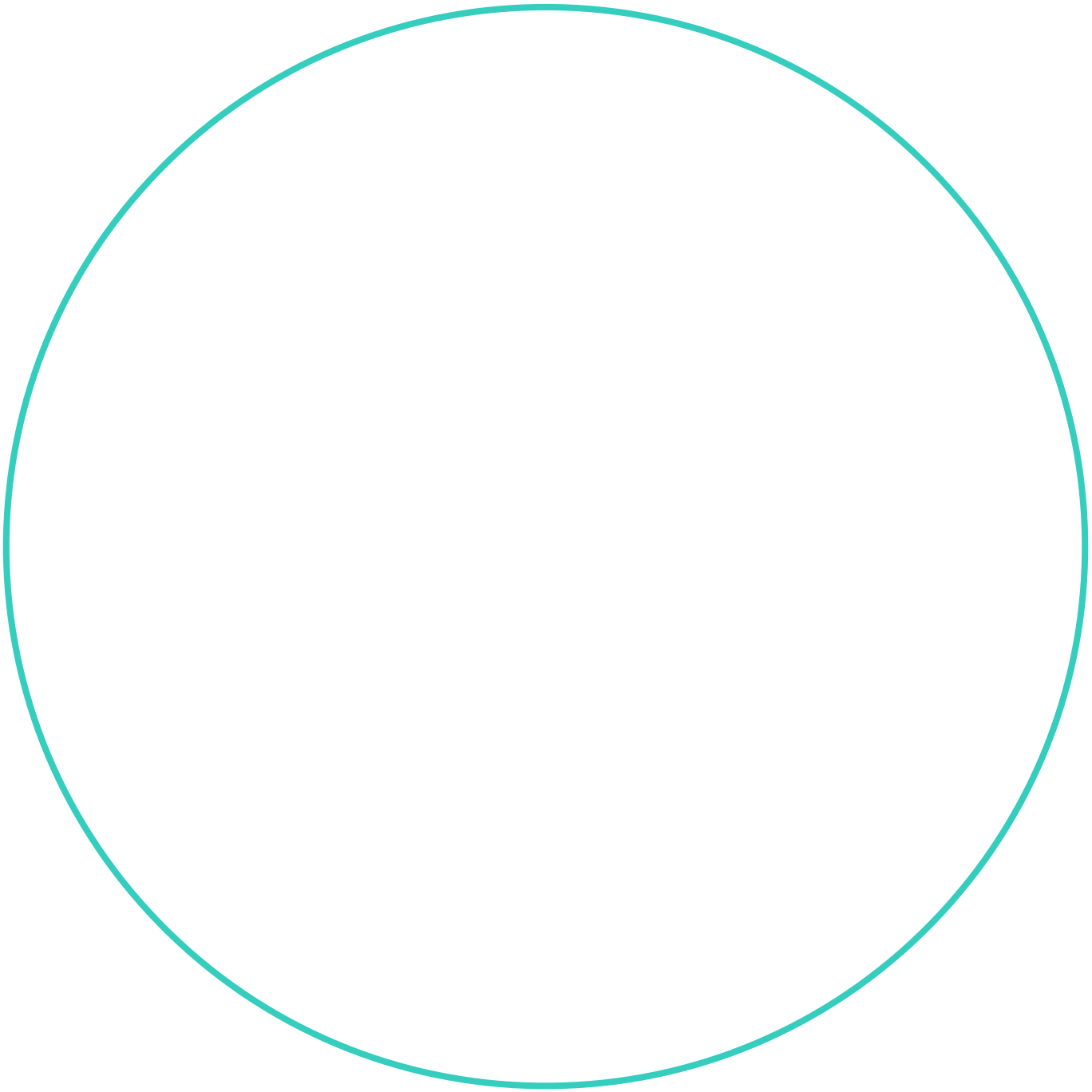
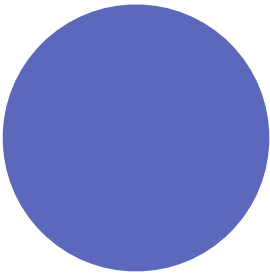


01

成長メカニズム







01

キャリアストレッチ異動の 成長メカニズム

成長とは

上長向け

個人要因と環境要因が相互に作用しあいながら、その人の“できること”が増え、仕事において果たせる役割・貢献が大きくなっていくこと

- ✓ 人の成長の7割は、自分が直接関わった「仕事経験」から得た学びで構成されています。
- ✓ 仕事経験を通じて、スキルが拡張し、マインドセットが磨かれ、行動変容が起きると、パフォーマンスの向上や成果につながります。

成長の「心・技・体」モデル

個人要因

- ・ 気質/性格
- ・ モチベーション
- ・ 経験の有無/難易度など

環境要因

- ・ フィードバック
- ・ ロールモデルの有無
- ・ 組織カルチャーなど



スキル

特定の業務や課題を遂行するための知識や技術
(例：データ分析、PJマネジメントなど)



マインドセット

物事に対する捉え方や姿勢、価値観。仕事に取り組む上でのOSとなる。
(例：グロースマインド、当事者意識、多様性の尊重など)



行動

実際に表出される、具体的な振る舞い
(例：緊密なコミュニケーション、周囲の巻き込み、業務の振り返り など)

成果

個人の成長が、組織や顧客、生活者、社会への価値提供として結実したもの